

社会福祉法人あおば福祉会
おひさま保育園
2024年度（第27年度）事業計画

はじめに

現在、豊中市では「こども誰でも通園制度」のモデル事業として1園が実施していますが、今年度からはさらに事業を拡大していくことが計画されています。深刻な0歳児の定員割れの問題はありますが、本来の福祉のあるべき姿として、この事業をどのように実施していくのか動向を注視しつつも、豊中市こども財団と共に手を携えながらよりよい内容を要求していきたいと思っています。

近年、保育現場における不適切な関わりや災害時の対策等、子どもの人権や命を守る取り組みがさらに重要性を増しています。その点を充実させていくために、人権研修の積極的な参加や「事業継続（BCP）計画」の策定に着手すると共に、その内容を実現するための環境整備を行います。また、保育者の業務負担増の改善に向けて、組織化（職員体制の構築）・システム化を図りながら、労働環境や業務内容の整備もすすめていきます。

◆大切にしたい保育内容・特徴

- (1) 小学校接続に向けて育てたい内容やプロセスを明確にし、子どもたちが豊かな発達を育む。
- (2) 異年齢交流、姉妹園交流、地域（世代間）交流を通して、人とのつながりをつくり出し、人と関わり合う力を育む。
- (3) 子どもの人権と発達の観点から、障がい児や性教育についての理解を深め、子どもたちが「自分を大切に」することを軸に、「他者をも大切に」する気持ちを育む。

1 こどもの入園予定

おひさま保育園 定員：90名

(理事会当日現在)

クラス (対数)	定員	4月予定児童数	支援児	新入園児 (予定)	継続児童数
0歳児 (3 : 1)	9	6	0	6	0
1歳児 (5 : 1)	12	12	0	4	8
2歳児 (6 : 1)	15	15	0	3	12
3歳児 (15 : 1)	18	18	2	5 (連携)	13
4歳児 (25 : 1)	18	20	0	0	20
5歳児 (25 : 1)	18	18	0	0	18
合計	90	89	0	18	71

※一時保育事業実施

2 職員体制と職員の状況 (新規採用・異動職員)

新規採用者 保育士 櫻川 未優 2024年4月1日付 (経験者)
保育士 米 唯斗 2024年4月1日付 (新卒者)

正規職員・・・ 15名 園長1 副主任2 保育士10 栄養士2

パート職員・・・ 14名

常勤パート職員・・・ 7名

短時間パート職員・・・ 7名

保育士5名・栄養士1名・看護師1名

保育士3名・子育て支援員1名・調理補助2名・警備1名

嘱託医・・・ 4名

なんばこどもクリニック (難波 直樹小児科医師)

カワムラ歯科診療所 (河村 忠成歯科医師)

おかざき眼科 (岡崎 俊夫眼科医師)

野口耳鼻咽喉科 (野口 春彦耳鼻咽喉科医師)

3 子どもの安全と健康・危機管理

(1) 職員一人ひとりの危機管理意識を高めていく

- ① リスクマネジメント委員が中心となり、「BCP（事業継続）計画」の策定に着手する。
- ② 「安全計画」に基づき、保護者と共にロールプレイング形式の引き渡し訓練を行う（参観日を活用）。

(2) 子どもの人権を守る保育を追求する

- ① 子どもの権利擁護や不適切な関わり、虐待防止に関する研修会に積極的に参加する。
- ② 「保育所等における性被害防止対策に係る設備等支援事業」を活用し、防犯カメラの設置環境を整え、不適切な関わり防止の観点から、子どもや職員を守る。
- ③ おひさまっこ保育園の看護師（体調不良児型）と連携をし、子どもたちの健康管理を充実させていく。また、保育者と共に「身体の日」の中身について立案し、子どもたちに向けた性教育や健康教育を行う。

(3) より良い保育環境・労働環境を実現する

- ① 5歳児クラスの床暖房改修工事を行う。（全保育室の改修工事完了）
- ② 2階テラスの環境整備を行い、緑化と安全管理に努める。
- ③ 事務所の床暖房及びデスク環境の整備を行い、働きやすい労働環境づくりを行う。
- ④ 保育者（パート）を確保し、ノンコンタクトタイムの取り組みや障がい児の支援等、働きやすい職場づくりに向けた人員体制を構築できるよう努める。

4 保護者の願いに応え、子どもと共に育ちあう関係を大切に！

(1) 保護者の要求や願いに応え、共に育ちあう喜びが共有できる

- ① 新入園に関わる書類の内容を見直し、様式変更や文言整理を通して実効性・有効性のあるものにする。
- ② 保護者のニーズに応え、衛生管理と健康把握の両立を踏まえた上で、自園での紙おむつ処理を導入する。
- ③ 発達の気になる子や障がいを持つ子の保護者に対して、小児科医（松岡太郎氏）と面談や交流会を実施し、支援のあり方を共有する。また、他の専門機関につなげ、支援体制の構築を図る。
- ④ 園内のサークルや北支部スポーツ大会などの文化的な活動について、保護者が主体となって企画運営できるよう、一歩前進した支援を行う。
- ⑤ 懇談会の中身づくりにこだわり、交流内容やパワーポイントの作成を充実させ、子どもの発達理解や保護者同士の関係づくりに努める。
- ⑥ 25周年記念誌を活用しながら、園行事の意義や思いを保護者と共有し、「共同」と「継承」の関係を大切にしながら取り組む。

5 地域に根ざし地域に必要とされる保育園をめざして（地域貢献事業）

(1) 地域に開かれた保育園をめざし、地域貢献事業に取り組む

- ① 豊中市子育て・子育て応援アプリ『とよふあみ by 母子モ』や掲示板を引き続き充実させ、園で行われている地域活動の発信と周知を図り、参加者の拡大を目指す（特に0歳児を対象とした子育て支援を行う）。
- ② 地域活動『あそぼう会』を計画（年6回）し、地域で子育てする親のニーズ把握や育児相談を行う。スマイルサポーターが責任を持ち、役割を果たしていく。
- ③ 新たな公園美化担当者（自治会）・畑管理担当者と関係を築き、地域貢献に取り組む。

(2) 地域の教育機関・施設と連携する

- ① 幼保こ小連絡協議会を基盤にした近隣の施設交流をはじめ、教員との交流を通して、小学校接続に向けて大切にしたい内容について共有する。
- ② 豊中市子ども事業課や小児科医と連携しながら、発達に弱さを抱える子ども達や保護者を支援していく。
- ③ 豊中市子ども安心課や中部保健センターと連携し、定期的な観察記録をしながら、モニタリング対象児（現在3名）の継続的な見守りを行う。

(3) 地域にとって大切な社会資源としての保育園を目指す

- ①「熊野田校区福祉連絡会」「夕日丘自治会（さつき会・子ども会）」等、再開された対面集會に参画し、地域の福祉向上のための役割を果たす（配食サービス・介護予防体操・オレンジカフェ・親睦会）。
- ②地域の高齢者の集いの場として位置付けてきた、うた声サークル「ビビデバビデブー」を4年ぶりに再開されることに伴い、会場の提供（月1回）を行い、子どもたちとも交流を図る。
- ③子どもの居場所づくり「おひさまの家」事業を行い、学童保育後の生活保障のために支援を要する卒園児を新たに受け入れる。また、在園児との交流の場として位置付ける。
- ④実習生やボランティアを積極的に受け入れ、保育に携わる人の育成と人材確保の土台づくりを行う。
- ⑤障がい者雇用として1名受け入れる（週1回清掃業務）。

6 職員の資質向上をめざして

(1) 「実践」と「学習」が結びついた研修を行う

- ①場面記録やビデオ検討を通して、子ども理解と手立てをつくり出し、保育計画につなげていく。
- ②専門委員（音楽・美術・体育・リズム）が中心となり自主研修を実施し、保育技術力・保育指導力を高めていく。
- ③青井郁美さん（神戸大学大学院）の「0歳児クラスの環境と乳児の手の動き」の研究から、乳児保育の学びを追求する。
- ④総括会議に研究者にも参加していただき、会議内容を充実させていく。

(2) 他園との交流を通して学び合う

- ①対象者や目的を明確にした豊中地域と北支部5園の交換研修を実施し、お互いに保育の質を高め合う。
- ②豊中地域で連携し、地域会議、職員研修、保育実践交流を行い、保育運営につなげていく。
- ③保育業務のクラウド管理化や情報共有のシステム化、業務の省力化の実現に向けた取り組みをすすめる。

(3) 講師を招いて研修会を実施する

- ①「保育実践から子どもの内面と発達理解を」 講師：長瀬美子氏（大阪大谷大学）・年3回
- ②「食と姿勢 ～子どもたちの口腔内から身体の育ちを考える～」 講師：河村忠成氏・春頃
- ③「発達障がいの理解」研修／観察／面談 講師：松岡太郎氏（前豊中市保健所長）年3回
- ④「身ぶり表現」「0歳児保育」講師：青井郁美氏（神戸大学・人間発達環境学研究科）年6回

(4) 保育実践提案

- 提案 第63回全国保育問題研究集会（北海道） 「父母と共に」 足立尚子

7 中長期計画に関して

(1) 人について

- ①主任を2名体制にし、次世代の人材育成と保育の質の向上に向けた組織づくりを行う。
- ②若手職員（経験年数1～3年）の面談を定期的に行い（年4回）、悩みや課題を共有する。
- ③処遇改善加算Ⅱ対象の職員は、計画的にキャリアアップ研修4分野の取得を目指す。
- ④おひさま保育園・おひさまこ保育園の組織明確化と連携に向けて、毎週初めに管理職同士のミニ会議を位置づけ、情報や課題の交流、及びお互いの業務確認を行う。

(2) 修繕について

- | | |
|---------------------------|-------|
| ①5歳児クラス床暖房改修工事 | 180万円 |
| ②事務所床暖房改修工事 | 160万円 |
| ③防犯カメラ追加及びリニューアル工事（補助金活用） | 30万円 |
| ④回転鍋・ガスレンジ等の更新（赤い羽根共同募金） | 120万円 |
| ⑤2階テラスの改修工事 | 70万円 |

(3) その他

- ①HPをリニューアルし、採用情報を強化と公開内容の充実を図る。